#### 市内にある2つの高校を2回にわたって紹介します。今月号は郡上高等学校です。



# 岐阜県这都上高等学校 泰 霜



郡上高校の校訓は「凌霜」で、厳しい霜を凌いで美しく敢然として咲く菊の花のように、節操高く馥郁 と香り、個性豊かに何者にも染まらない精神の象徴です。

創立106年目を迎えた当校は、生徒一人ひとりの個性に応じた多様な進路希望に対応できるカリキュラム があり、国公立大学への進学希望者から就職希望者まで、生徒それぞれが自分の進路実現ができます。

私たちは互いに切磋琢磨し、地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら、勉学や部活動に日々励ん でいます。

# 郡高のいま ~その1~



#### 普通科 探究活動

#### 模擬国連を開催

今年度、各国を代表する大使になりきって議論する「模擬国連」 を他校2校とともに主催しました。公募した中高生40人がテーマに ついて交わした議論は白熱しました。その後、他地区で開催された 模擬国連や模擬請願にも積極的に参加し、学びを深めています。

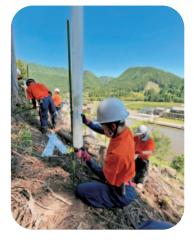
#### 普通科

#### 探究活動|都内の小学生に体験講習会

昨年度「観光甲子園」のSDGs修学旅行部門でグランプリに輝い た当校のプランの実現に向けて、今年度の探究活動で取り組んでい ます。

8月には東京都から郡上市に訪れた小学生に、郡上おどりの下駄 づくりや踊りの講習会を行いました。





#### 農業科

#### 課題研究 八幡町初納で苗木植樹

郡上市と中部国際空港株式会社、NPO法人伊勢湾フォーラムによる「セント レアと郡上市のSDGsの森」づくりに当校も参加し、落葉広葉樹の苗木100本を 植樹しました。

#### 農業科 総合学習 栽培した花苗が市内で植栽

私たちが播種から丹精込めて 管理した花苗が、八幡大橋や郡 上市内の幼稚園・小中学校の花 壇を彩っています。





#### 部活動 東海大会出場

各部活動が積極的に大会や行事に参加して、日頃の成果を発揮しています。以下の部は東海大会に出場しています。

陸上部 女子走り幅跳び 鈴木 理子さん 女子800m 松茶 彩愛さん 剣道部 男子個人 藤森 食人さん

男子個人 瀬田 武蔵さん

郡高陸上部の インスタグラムです。 フォローして くださいね



### その他 地域との連携

#### 郡上おどりの盛り上げ



 「あんどん復活プロジェクト」として、長良川鉄 道郡上八幡駅にあんどん 飾りを設置しました。



● 郡上おどり開幕の神事や式典の前に、書道部が書とおどりを交えた書道パフォーマンスを披露しました。

●「清流の国ぎふ」文化祭2024のPRイベントで 郡上おどりを披露(右の写真)し、清流の国 ぎふ総文2024(第48回全国高等学校総合文化 祭)国際交流事業でリトアニアとベトナム、 韓国の高校生と郡上おどりで交流しました。







# 郡高のいま ~その2~

# 普通科

### 郡上市長と未来を語る

去る9月24日(火)、郡上市役所において、郡上の未来について郡高生4名が、市長と思う存分語り合いました。

今回の対話が実現したのは医療分野、とりわけ郡上の地域医療に思い入れがある生徒自らが「山川市長と語り合いたい!経験に基づいた話を聞きたい!」と市役所に問い合わせたことがきっかけで実現しました。参加したのは、いずれも3年次生で、将来医療分野での活躍を志す山田太地さん、森田真衣さん、武藤結香さん、村瀬圭都さんの4名です。



緊張もほぐれ、熱心に質問する郡高生(左から、森田さん、武藤さん、山田さん、村瀬さん)と、返答する山川市長。

#### <参加した生徒の事後コメント>(抜粋)

○郡上に戻って郡上の医療人として働きたいと思った。少子高齢化をはじめ様々な問題が増えていくなかでその問題に向き合いながらも患者さんひとりひとりに寄り添った看護師になりたいと思った。病院の枠でとどまらず地域で1人の患者さんを診ていく医療をつくりたい。

○調べると郡上市などの過疎地域は医師不足が顕著になっていることがあげられるが、市長さんはなによりも足りていないのは看護師さんだとおっしゃいました。看護師を志望する私にとってその課題に少しでも貢献するためにより夢を諦めず前に進んでいこうと思いました。必ず帰ってきて思い入れのある郡上の医療に携わりたいと思いました。

## 農業科

### 実践的な学び~流通実践~

農業科では、1年次生全員が「総合農業学科群」で農業の基礎を学びます。2年次からは「園芸科学科」「食品科学科」「森林環境科学科」に分かれて、それぞれ専門的な知識技術を、実践を通して学びます。

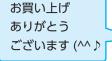
実践学習の施設として令和3年にオープンした実習生産物販売所「郡高マルシェ」で、週に2回販売学習を行っています。現在、1年次生が販売に関する基礎学習を終え、順に販売を担当しています。実際の接客販売は戸惑うこともありますが、とても有意義な学習ができています。

#### <実習担当の生徒の意見> (抜粋)

・普段自分は客の立場で接客をしたことが無いため、学んだマナーを考えながら正しくレジ打ちをするという作業は思った以上に難しかったです。しかし、何度もやっていくうちに、だんだん慣れていきました。また、買い物後のお客様の笑顔を見ることができて嬉しかったです。とても良い経験ができたし、楽しかったです。

・お客様に「笑顔が素晴らしい」とほめてもらいました。 最後の会計処理が合わず焦りましたが、何度も見返して 計算ミスを見つけることができました。次回は落ち着い てミスなく作業しようと思いました。

※本記事は郡上高等学校に作成いただいており、 市による編集は最小限に留めています。







郡高マルシェの インスタグラムです。 最新情報更新中 フォローしてください

**問** 郡上高等学校 65-3178